

防府市福祉センター運営審議会委員名簿

令和3年4月1日現在

番号	区分	氏名	推薦母体等	備考
1	1号	宮村 恵二	右田地域自治会連合会	副会長
2	〃	矢田 千代子	佐波地域自治会連合会	
3	〃	高山 岳秀	牟礼地域自治会連合会	
4	〃	熊本 逸雄	玉祖地域自治会連合会	
5	〃	山本 喜美江	右田地区民生委員児童委員協議会	
6	〃	田村 純子	右田地区民生委員児童委員協議会	
7	〃	河村 和子	佐波地区民生委員児童委員協議会	
8	〃	佐々木 絹代	牟礼地区民生委員児童委員協議会	
9	〃	野見 明美	地域活動の団体	
10	〃	水尻 鈴恵	地域活動の団体	
11	〃	末長 正	地域活動の団体	会長
12	〃	山下 和男	地域活動の団体	
13	2号	佐古 俊雄	学識経験者 防府市立牟礼南小学校	
14	〃	原田 啓司	学識経験者 防府市立佐波小学校	
15	〃	高良 哲也	学識経験者 防府市立右田小学校	
16	〃	大谷 圭二	学識経験者 防府市立玉祖小学校	
17	〃	中村 昇	学識経験者 防府市立国府中学校	(新任)

※ 任期：令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間

防府市福祉センター運営審議会幹事

学校教育課長 山本 純也
 生涯学習課長 鱗石 智
 子育て支援課長 桑原 明哲

防府市福祉センター運営審議会 次第

1 開会のことば

2 副市長あいさつ

3 運営審議会委員及び幹事の紹介

4 会長あいさつ

5 議 題

(1) 令和2年度福祉センター運営事業実績報告について (P1～4)

(2) 令和2年度児童館・留守家庭児童クラブ活動実績報告について (P5～6)

(3) 令和3年度福祉センター運営事業(案)について (P7)

(4) 令和3年度児童館・留守家庭児童クラブ活動(案)について (P8～9)

6 その他

7 閉会のことば

令和2年度 福祉センター運営事業実績報告

福祉センター運営事業

各福祉センターは、市民一人ひとりの人権が尊重され、住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、関係機関、各種団体と連携を図りつつ、福祉の向上と人権啓発の推進に努めています。

1 相談事業

(1) 相談件数

※（ ）内は、令和元年度の件数

施設名 相談種別	宮市 福祉センター	右田 福祉センター	牟礼 福祉センター	玉祖 福祉センター	合計
生活相談	3 (5)	5 (5)	0 (2)	4 (4)	12 (16)
教育相談	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)
行政相談	2 (5)	2 (1)	2 (0)	2 (2)	8 (8)
求職相談	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	5 (11)	7 (6)	2 (2)	6 (6)	20 (25)

(2) 相談状況

種別	内容	連携機関	結果
生活	家庭、住居、地域、トラブル	自治会、市担当課 地域包括支援センター	解決 12 継続 0
教育	家庭、地域	学校、市担当課	解決 0 継続 0
行政	申請・手続等	市担当課	解決 8 継続 0

2 啓発・広報活動事業

(1) センターだよりの発行

発行所	発行回数	発行部数/回	配布地域
宮市福祉センター	年3回	4, 650部	佐波小校区
右田福祉センター	年3回	3, 200部	右田小校区
牟礼福祉センター	年3回	2, 900部	牟礼南小校区
玉祖福祉センター	年3回	2, 200部	玉祖小校区

(2) 人権学習会等

例年は、教養講座開講式等で人権学習会等を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、開催できませんでした。

また、例年教養講座閉講式の際に人権学習会についてのアンケートを実施していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため閉講式を中止したため、アンケートについても実施いたしませんでした。

3 教養・文化事業

趣味や学習を通じた情操豊かな人づくりやお互いの人格を尊重し合う仲間づくりを目的に、教養講座及びサークル活動の支援を行いました。

なお例年秋に、福祉センターの役割を広くPRし、地域の人々とのつながりを深めるため、各センターで文化祭を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止しました。

(1) 教養講座の受講状況

講座名	施設名	宮市 福祉センター		右田 福祉センター		牟礼 福祉センター		玉祖 福祉センター	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
洋裁		36	146	36	341	40	309		
和裁				37	232				
編物		64	284	36	215	36	101		
華道・生花		36	180			20	119		
茶道		10	39						
水墨画								10	44
ペン習字						20	111		
書道						20	71	36	183
着付		20	114			10	89		
歌謡		0	0						
絵手紙						20	131		
韓国語				18	86				
フラダンス		20	174					10	96
子ども講座	珠算	32	348	69	1,179	45	468		
	習字	10	114			35	781	27	339
	絵画			14	204				
	将棋								
合計		228	1,399	210	2,257	246	2,180	83	662

(2) サークル活動

福祉センターに自主的学習活動グループとして登録しているサークルが活動を行いました。

施設名 (登録数)	種 類
宮市福祉センター (1)	踊り
右田福祉センター (8)	歌謡、社交ダンス(2団体)、フラダンス、ハーモニカ、日本舞踊、絵画、フォークダンス
牟礼福祉センター (3)	書道、詩吟、フラダンス
玉祖福祉センター (1)	押絵

4 その他利用状況

(1) 貸館利用状況

地域における各種団体等の活動の場として利用されました。

施設名 利用区分	宮市福祉センター		右田福祉センター		牟礼福祉センター		玉祖福祉センター	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
社会教育団体	3	26	15	288	1	10	13	210
学校関係	0	0	6	165	0	0	0	0
自治会活動	4	27	1	20	45	355	17	269
行政	5	88	2	70	7	81	4	265
その他	47	286	113	956	35	326	24	118
有料	5	81	22	293	7	29	0	0
合計	64	508	159	1,792	95	801	58	862

(2) 福祉センター避難所開設状況

災害発生時における地域住民の避難場所として利用されました。

施設名	宮市福祉センター		右田福祉センター		牟礼福祉センター		玉祖福祉センター	
	開設回数	避難者人数	開設回数	避難者人数	開設回数	避難者人数	開設回数	避難者人数
平成28年度	0	0	2	3			2	1
平成29年度	1	0	2	5			0	0
平成30年度	0	0	4	11			2	7
令和元年度	0	0	1	2			0	0
令和2年度	1	10	1	6			2	11

※令和2年度 延べ16世帯 27人

※宮市、右田、玉祖各福祉センターは避難場所に指定されています。

牟礼福祉センターは、土砂災害警戒区域内に位置しているため、平成26年度から避難場所の指定が取り消され、避難場所は小学校等に変更されています。

令和2年度 児童館・留守家庭児童クラブ活動実績報告

児童館活動事業

児童の健全な育成を行う目的で、遊びや児童館行事を通して集団的又は個別的に指導を行い、児童の情操教育や体力増進を図っています。

(1) 児童館登録人数

(令和2年度末)

施設名	宮市児童館	右田児童館	牟礼児童館	玉祖児童館
登録人数	33	37	40	25

(2) 児童館行事

例年児童館行事は、季節行事、創作活動等を取り入れて毎月1回程度実施をしていましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止しました。

(3) 児童館利用状況

施設名 内 容	宮市児童館		右田児童館		牟礼児童館		玉祖児童館	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
遊 び	9	14	2	6	14	14	2	6
留守家庭児童クラブ	288	5,296	288	5,549	288	3,270	285	5,064
児童館行事	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	297	5,310	290	5,555	302	3,284	287	5,070

留守家庭児童クラブ事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的に実施しています。

保育人数の推移（各年度4月1日現在、定員：おおむね35人以下）

	宮市留守 家庭児童 クラブ	右田留守 家庭児童 クラブ	牟礼留守 家庭児童 クラブ	玉祖留守 家庭児童 クラブ	合 計
平成 28 年度	33	36	28	35	132
平成 29 年度	33	33	32	35	133
平成 30 年度	33	31	34	33	131
令和元年度	33	31	22	32	118
令和 2 年度	35	38	25	35	133

令和3年度 福祉センター運営事業（案）

福祉センターは、地域社会全体の中で最も身近な施設として、「山口県人権推進指針」に基づき、人権啓発や住民の交流の拠点となり、各種事業を次のとおり行ってまいります。

1 相談事業

地域住民の生活上の相談や人権に関するさまざまな相談に的確に対応するため、関係機関と連携を図り、適切な支援を行います。

また、積極的に研修に参加し、職員の資質向上を図ります。

- ・相談業務の随時実施
- ・実施関係機関との連携強化
- ・職員研修会等への参加

2 啓発及び広報活動事業

住民一人ひとりが基本的人権を尊重し、人権問題に対する正しい理解を深めるとともに、人権意識の高揚を図るため、さまざまな機会を捉え啓発・広報活動を行います。

また、地域団体等による人権に関わる研修等の自主的な取り組みに対し支援を行います。

- ・センターだよりの発行（7月、10月、3月 年3回）

3 教養・文化を通じた地域交流事業

地域に開かれたコミュニティーセンターとして、教養講座、文化活動、レクリエーションなどを通じ、地域住民の交流を促進する事業を行います。

なお、新型コロナウイルス感染症に対して、適切な感染拡大防止対策を講じた上で、各種事業を行います。

- ・教養講座、文化祭

令和3年度 児童館・留守家庭児童クラブ活動（案）

児童館は、子どもに健全な遊びを提供して、その心身の健康を増進し情操を豊かにすることを目的に設置された施設です。

留守家庭児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的に開設しています。

近年、子どもを狙った犯罪や事故が多発している他、昨年度以降は新型コロナウイルスに対する感染拡大防止対策も求められています。

以上のことを踏まえ、令和3年度の児童館・留守家庭児童クラブの活動目標を次のように定め、活動します。

- 1 児童館では、遊びや行事を通じて情操を豊かにし、児童の社会性、自主性、創造性を培うよう努めます。
- 2 留守家庭児童クラブでは、保護者や学校、地域社会と連携し、通学路を含めた児童の安全確保に努めます。
- 3 留守家庭児童クラブ及び児童館では、うがい、手洗い、検温等の感染症対策を徹底し、感染拡大防止に努めます。
- 4 職員は、知識・技術の習得のための専門研修に積極的に参加し、資質の向上に努めます。

令和3年度 児童館事業活動計画（月1回程度行事を開催）

	宮市児童館	右田児童館	牟礼児童館	玉祖児童館
5月	はじめまして会	はじめまして会	みんなあつまれ	はじめまして会
6月	みやりんワールド	じゃがいも収穫	夏まつりの飾り&デザ ートづくり	夏まつり飾りづくり
7月	夏まつり	夏まつり	夏まつり 陶芸①	夏まつり
8月	演劇を観よう	演劇を観よう	陶芸②	演劇を観よう
9月	楽しいサイエンス	ザ・チャレンジャー	—	ゲームあそび
10月	文化祭作品づくり	文化祭作品づくり	ハロウィン	文化祭作品づくり
11月	みかん狩り	みかん狩り	手作り工作&サイエン スショー	クリスマス会
12月	クリスマス会	クリスマス会	クリスマス会	輪飾りづくり
1月	ミステリー&クッキ ング	楽しいクッキング	みんなであそぼう	たまのやオリンピック
2月	お仕事ステーション	楽しいサイエンス	お仕事ステーション	サイエンスショー
3月	おさめ会	おさめ会&おたのしみ 会	おさめ会	おたのしみ会

※網かけ部分は、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止とした行事です。